

広報



No.293

くら

平成6年 6月号



笑顔で歓迎
ボクらの夏

6月11日、B&G海洋センタープールがオープンしました。

子ども達は、夏が来たとばかりにプールに大集合。わが子の元気あふれる姿に、お父さん、お母さんも目をほそめていました。

死ぬまで元気が 最高の人生

計画作成の趣旨

本格的な高齢化社会の到来を目前にして、高齢者人口が増大し、寝たきりや痴呆性老人などの介護が必要なお年寄りが増えていくことが予想されます。

お年寄りも住み慣れた家で暮らし、地域とのかかわりを継続して持てることを望んでいます。しかし、高齢になれば病気がちになったり、介護を必要とする状態になることも少なくありません。

福祉推進十九年戦略(「ブループラン」)を策定し、計画的に保健福祉サービスの基盤整備を進めています。

眼では、これら要援護老人のニーズに対応し、保健福祉サービスを計画的に整備していくこととし、「青森県高齢化社会対策大綱」をはじめ、「青森県保健医療計画」等、関連する計画との整合性を保ちながら、「青森県老人保健福祉計画」を作成しました。

市浦村においても、人生八



*住み慣れた家で暮らしたい。在宅福祉の充実をはかります

十年時代にふさわしい健康で生きがいのある福祉社会をつくるため、高齢者の社会参加の健康保持、生きがい対策を進めるとともに、寝たきりや痴呆性老人とその介護者を支援する体制を整備するほか、保健、医療、福祉の一元的な提供を基にした在宅、福祉サービスの充実をはかり、「死ぬまで元気が最高の人生」を合い言葉に、「市浦村老人保健・医療・福祉計画」を作成しました。

計画の性格

すべての村民が必要に応じて適切な保健・医療・福祉サービスを受けられる体制の確立をめざし、本計画を基礎としたサービスメニューの整備目標を明らかにしています。

また、老人保健法、老人福祉法の規定に基づき、ブループランで示すサービスの質や量を加味し、計画の目標を達成していく役割を担います。

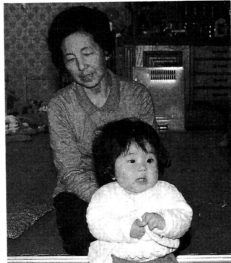
計画の期間

平成五年度を初年度として平成十一年度を目標とする七年の計画です。

保健福祉の実態調査

五九二人から回答

計画の作成に当たっては、高齢者の生活実態、健康の状況、介護サービスへの要望、意見等を把握し、住民参加をはかる観点から六十五歳以上



とつとつ。のひのしみは楽しみの面を見えるのは山田節奈(相内)さん。写真の面を見えるのは山田節奈(相内)さん。写真の面を見えるのは山田節奈(相内)さん。写真の面を見えるのは山田節奈(相内)さん。

計画の点検・見直し 「推進協議会」を存続

計画作成には、各種団体代表二十名で構成する「市浦村老人保健・医療・福祉推進協議会」並びに役場職員らによる「庁内連絡会議」を設置し、具体的な問題点の整理や目標年次までの取り組み、将来展望等を検討しましたが、作成段階で不確定要素もありまし

たので、平成七年十月実施予定の国勢調査の人口や資料に基づいて見直しをします。また、今後の社会経済情勢の変化に対応しながら、計画の効果的な展開がはかれるように、実施状況を随時点検することになります。



福祉サービスの拠点となる「悠遊郷」では、楽しい催し物がいっぱい。

温もりのある

地域社会の形成

急激な高齢化社会の到来に加え、社会経済、家庭機能の変化などによって、高齢者の生きがいや保健福祉に対する住民ニーズは多様化、個別化するなど、複雑さを増してきています。また、これまでの福祉サービス面においては、どちらかというところ、高齢者を中心に進められ、在宅福祉サービスは相対的に立ち遅れていました。しかし、高齢者の多くは寝たきり等の要介護状態となったとしても、住

り家族や近隣の人々と暮らしていくことを望んでいます。

誰もが安心して生活できる地域社会をつくるためには、公的な部分での援助策も必要ですが、村民自らが健康を高め、自然な形で住民相互の援助活動が行えるような体制づくりが必要で、共に支え合う温かい地域社会の中で、日常生活を豊かにするための努力と工夫を重ね、きめ細かな保健福祉サービスの充実を努めることにしています。

推計人口

区分	総人口	年齢別人口					若年人口率	高齢化率	全高率	国の高齢化率
		40歳以下	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上				
平成2年(1990年)	3,368	1,868	627	409	258	19.0	12.9	12.0		
平成7年(1995年)	3,020	1,886	698	479	391	23.1	16.6	14.5		
平成12年(2000年)	2,686	1,839	777	523	318	28.9	20.6	17.0		

(参考)

区分	総人口	年齢別人口					若年人口率	高齢化率	全高率	国の高齢化率
		40歳以下	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上				
平成17年(2005年)	2,407	1,718	810	586	349	33.7	23.7	19.1		
平成22年(2010年)	2,127	1,559	801	600	389	37.7	26.1	21.3		
平成27年(2015年)	1,837	1,386	874	585	397	42.7		24.1		

(センサス変換率法による)

人口推計

目標年次の

高齢化率28.9%

平成二年の国勢調査による市浦村の総人口は三、三六八人で、人口の推移は年々減少を続け、昭和五五年からの十年間をみては六九一人減少しています。しかし、総人口の減少に反し高齢者については、この十年間で一〇一人増えています。また、七五歳以上の「後期高齢者」は、昭和五五年で一七六人から平成二年には二五八人となり、高齢者人口の四一・一%を占め、当村の人口の高齢化は、青森県及び全国平均を大きく上まわり、急速に進行していることがうかがわれます。

さらに平成十二年の推計人口では、二、六八八人となり、十年間に六八〇人(二十・二%)も減少すると予測され、六五歳以上の高齢化率は平成二年に十九%だったものが平成十二年には二八・九%になる見込みです。

大回りは七月号「シリーズ」市浦村老人保健・医療・福祉計画②において、「保健福祉サービスの基本方針」などについて紹介しました。

NEWS

フラッシュ

人 権擁護委員表彰

六月十日、青森地方務局の齋藤秋男五所川原支局長が来庁し、人権擁護委員として活躍された、故・成田永吉氏と相坂蒼刀氏(十二)に、それぞれ法務大臣、仙台法務局長より感謝状が贈られました。お二人は、多年人権擁護委員として、村民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績により、表彰されたものです。



感謝状を受けた成田範子さん(右)と相坂ツエさん(代理) 後方中央が齋藤秋男五所川原支局長。

コン サート鎮魂祈願祭

六月十一日、姫神・奥津軽 十三湖コンサート成功と蝦夷(えみし)と呼ばれた北の人々及び、中世津軽の豪族安東氏の魂を鎮魂するため、コンサート会場予定地において、鎮魂祈願祭が行われました。



会場予定地において行われた祈願祭

ト マト栽培農家を激励

県では、来年度を目標に野菜生産額増進計画を展開していますが、五月二十三日、油川孝男県農林部次長らが太田地区の夏秋トマト栽培ハウスを訪れ、農家の人々を激励しました。

村では昨年、トマトの販売額が念願の一億円を達成し、主要作物として期待されていますが、訪れた油川次長も、初期生育を大事に、これからは



定植状況を調査する油川次長(手前)

PHOTO part 1

大運動会

六月五日 快晴

相内小・太田小・脇元小



がんばる人には応援します



お菓子を片手に大声援



やっぱり盛り上がるベア闘技

PHOTO part2

相内・太田地区で虫送り 太刀振りで 豊作祈願

6月1日に太田地区、4日には相内地区で、それぞれ「虫送り」が行われました。これは、「荒馬」を先頭に、太刀振りや五穀豊穡を祈願する勇壮な踊りとして知られているもので、毎年、田植え作業もほぼ終わった6月上旬に賑やかに行われています。

太田地区では、威勢の良すぎる荒馬が田んぼに飛び込むハプニングもあり、大変な盛り上がりとなりました。

また、相内地区でも相内青年団を中心に、村民や観光客が笛や太鼓に合わせて、長蛇の太刀振りの行列をつくると、こちらも祭りならではの雰囲気、終日賑わいを見せていました。



荒馬が田んぼへ!? 豊作間違いなし!!



太田保育所の子ども達も参加



相内地区では大小の「虫」を神明宮へ奉納

説明を受ける葛西委員長(左から三人目)



今回、説明に当たった榊原滋高村教育委員金川学芸員にも積極的に質問するなど、高い興味を示しました。葛西委員長は「古里をよく知ることには教育的にも大切なこと」と話していました。

五月二十三日、県教育委員会の葛西瑛子委員長が十三湊遺跡を視察しました。十三日には、北村知事が佐々木透県教育長を伴って訪れ、遺跡の調査と保護に向けて、県の高い関心がうかがえます。

高まる十三湊遺跡への関心 県教育委員会委員長らが視察



目録を手渡す勝又副所長(右)

六月九日、勝又毅五所川原営業所副所長ら三人が来庁し、街の環境整備に役立っていたきたいと点滅器四十器を寄贈しました。贈し、益でも点燈している箇所もあるため点検し、管内に設置することしました。どうもありがとうございました。



横断歩道のわたり方を指導

十三駐在所と市浦村交通安全対策協議会では、五月二十六日、十三保育所の子ども達を対象に、横断歩道のわたり方と歩道の歩き方を指導しました。これは、子ども達の事故防止に毎年実施しているもので、参加した子ども達も交差点ルールを守ろうと誓いをたてました。

東北電力が 自動点滅器を寄贈

十三保育所で 交通安全指導

みんながんばったね
おつかれさまでした

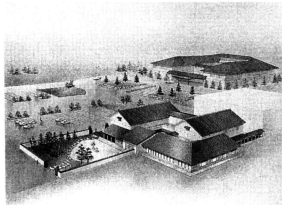


見よノこの力強い走りを



平均台もひとつとび

この全国的にも初のツインホール(福部分補修もできないうち、町民からこれからの高齢社会に対応でき、文化公演などの開催もできる施設)の建設が望まれていたこととす。



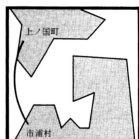
手前が総合福祉センターの完成予想図

このコーナーでは、友好町村である北海道ノ国町の最新情報をお届けいたします。今回は、平成七年度完成予定の「総合福祉センター」について紹介します。

上ノ国町では、平成六年度に「残骸席(いす席と移動席)を持つ福祉文化ホールや多目的ホール、リハビリ訓練室などを備えた総合福祉センター」の建設を計画しています。

これは、現在ある福祉センターが建築されてから二十三年も経過し、部分補修もできないうち、町民からこれからの高齢社会に対応でき、文化公演などの開催もできる施設)の建設が望まれていたこととす。

これは、現在ある福祉センターが建築されてから二十三年も経過し、部分補修もできないうち、町民からこれからの高齢社会に対応でき、文化公演などの開催もできる施設)の建設が望まれていたこととす。



かみのくに 情報ランド

友好町村だより ①

暮らしの中に基礎年金 part 1

国民年金—ここが有利です—

- (1)国が責任をもって運営しているので安心です。
- (2)年金の給付費用の多くは国庫補助で賄われています。
- (3)物価が値上りすれば年金額も上がります。

老後の人生設計に……老齢基礎年金

だれもが迎える老後のために。

◎老齢基礎年金は……

昭和61年4月1日において60歳未満の人に適用され、保険料を納めた期間(保険料免除期間などを含め)が25年以上ある人が、原則として65歳に達したときに受けられる年金

◎年金を受けるために必要な期間

- ①国民年金保険料を納めた期間
- ②国民年金保険料の免除を受けた期間
- ③任意加入できる人が任意加入しなかった期間
- ④厚生年金や共済組合などの加入期間
- ⑤第3号被保険者期間(サラリーマンに扶養されている妻など)
- ⑥日本人で外国に居住していた期間

(これらの合計が、原則として25年以上あることが必要です。)



かけてよかった



◎加入可能年数

生年月日	加入可能年数	生年月日	加入可能年数
大正15年4月2日～昭和2年4月1日	25年	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日	33年
昭和2年4月2日～昭和3年4月1日	26年	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日	34年
昭和3年4月2日～昭和4年4月1日	27年	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日	35年
昭和4年4月2日～昭和5年4月1日	28年	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日	36年
昭和5年4月2日～昭和6年4月1日	29年	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日	37年
昭和6年4月2日～昭和7年4月1日	30年	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日	38年
昭和7年4月2日～昭和8年4月1日	31年	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日	39年
昭和8年4月2日～昭和9年4月1日	32年	昭和16年4月2日以降	40年

老齢基礎年金の年金額

(平成6年度価格)

満額で74万7,300円

この額は20歳から60歳になるまでの40年間(加入可能年数)すべて保険料を納めた場合です。保険料を納めた期間が40年に満たない場合は、その期間に応じて減額されることになり、次の計算式により計算した額が年金額になります。

◎老齢基礎年金の計算式

$$747,300円 \times \frac{\text{保険料を納めた月数} + \text{保険料を免除された月数} \times \frac{1}{2}}{\text{加入可能年数} \times 12(\text{月})}$$

村民のひろば

ゆう ゆう し てき
悠遊自適

陶芸をはじめて13年



脇元地区
葛西 スギさん(77)

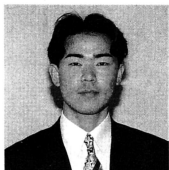
今回は、陶芸にゲートボールに、いつもにぎやかな陶芸老人生きがいセンターにおじゃましました。その中でも、陶芸をはじめてもう13年。最初からのメンバーの一人である葛西さんを紹介します。

葛西さんは、話を聞くなり「ここに来るのが、一番最高の幸せじゃ」と話してくれました。午前中はゲートボール、午後には陶芸というのが毎日のスケジュールだそうで、メンバーのみんなとは家族のように離れられない仲だそうです。

陶芸のおもしろさについてたずねると「でぎだの兄んで「これ、おらつくったんだ」と思えば、おもしろくて、まだ作りたくなるだね」と答えてくれました。製作から完成までとなると、1ヵ月もかかることから、喜びもひとしおのようです。8月には、青森市松木屋の「愛の輪ショップ」で、展示・販売するそうですので、脇元地区のシルバーパーマーを、村民の皆さんものぞいて見てはいかがでしょうか。

ヤングクラブ

マリナーにはボクがいる



相内地区
伊藤陽一郎さん(19)

★勤務先は

ヨットハーバー・十三湖マリーナに勤めています。

★趣味は

スナックめぐり。今一番気に入ってるお店は、まこと(勝幸さんお世話になっています)。

★尊敬する人は

西田敏行さんのように明るく、楽しく、マイペースな人。

★好きな言葉は

「今日も一日良いことがありますように」

★村に望むことは

日本一のラスベガスをつくりましょう。湖に競艇、中の島に競輪。

伊藤くんは「マリナーのPRを」とたずねると「伊藤陽一郎に会えることです。チエルシーを持ってきてくれる女の子なら大歓迎だそうです。

ぼくのゆめわたしのゆめ

子どもが楽しめる本屋さん



太田小6年
奈良 祐史くん

ぼくは、しょうらい本屋になりたいと思います。それは、ぼくが本を好きだからです。それに、本をいっぱい持っていてそれを売ろうと思っているからです。

本屋といっても子ども用のマンガ本ばかりの本屋です。たとえば、「ドラえもん」、「ドラゴンボールZ」、「幽遊白書」などの本です。

立ち読みは禁止だけど、安い値段で売ろうと思います。店はあまり大きくなくて、小じんまりとした店にしたいです。本がいなくなった人からどんどん仕入れて、たくさん本を集めたいと思います。

ぼくは店番しながら、好きな本をゆっくり読みたいです。



▶54◀

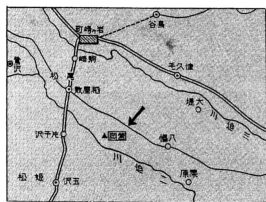
第九年の役 (14)

手島康徳

白符を用いよ

徳政に終わった頼義は、再挙をしようと思死した。が、徴発をかけた食糧も思うように集まりませんでした。そこで頼義は出羽に使いを遣わして助けを求めることにしました。

門尉源資頼が出羽の国司に任せられて、翌康平元年(一〇五八)に頼義を援助する



岡岡地圖 岡岡城・栗原郡宮岡 利根川・武則合流の地

とにしました。だが出羽の国司源兼長は、貞任等の勢いの強いのおおそれて一向に援軍を出さずとしません。頼義はどうすることも出来ず、このことを朝廷に訴えましたので、兼長は国司の任を解かれ、十二月に左衛門尉源資頼が出羽の国司に任せられて、翌康平元年(一〇五八)に頼義を援助する

ように命ぜられて四月二十五日に出羽に赴任しました。西と東とから攻撃をかけるという計画ではひとつの道楽があつて、鷹を飼つて鷹や兎などをとることばかり熱中して、頼義が援軍を求めてもおいそれと兵を出す気配はさらになかりだつたのです。

一方、貞任軍はますます勢力があがり、なかでも参謀格の巨理権大夫経済は数百騎の兵を率いて、糧食を徴発し、百姓たちには「白符を用い、亦符を用いな」と強引な圧力をかけます。百姓たちのその恐ろしさに、国府つまり頼義側に納めなければならぬ食糧を貞任側に納めるのでした。白符というのは貞任側で

出した切符で、赤符とは頼義側つまり朝廷で発行する切符のことです。官符には赤い国印があり、私符には赤い国印がないことから名づけられたものです。

武則、官軍となる

出羽の国司源資頼の弱腰にしびれを切らした頼義は、出羽山北に勢力を築き清原真人光頼とその弟武則の説得に着手します。東西挟撃の方策実施にかつたのです。出羽の清原氏は一族もまたいへんに多く、部下もまた多い大勢力でした。頼義は札をあつて、莫大の宝物を贈つてさかんに官軍に加担するよう助力を頼うのですが、光頼は安倍軍の強大にためらつてなかなかその勧誘には応じませんでした。頼義は気はあせりもののどうすることもできずに、いたずらに日を送るばかりで、陸奥守兼鎮守府将軍の任期は再び切れるのでした。

康平三年(一〇六〇)正月、朝廷では高階経重を陸奥守兼鎮守府将軍に任命し、貞任を討伐するよう命じました。この人は花鳥風月には堪能な風流人であつたのですが、兵馬の道の心得がなかつたのもので、国人はみな頼義の命に服して、経重の指揮にはさっぱを向いていません。

康平五年(一〇六二)七月二十六日、自ら三千余騎を率いて、国府多賀城を發し、八月九日に栗原郡の岡岡に到着した時には清原武則はもう岡岡で頼義軍を待つていました。「岡岡五里を手ずかり鎌を接して、楯楯に手を感概極まりて、涙自下る」と文獻に書かれています。八月十六日、諸軍の部署を定めて七隊とします。すなわち、

- 第一陣 武則の子荒川太郎武貞
 - 第二陣 武則の甥橘志方太郎貞頼
 - 第三陣 武則の女婿吉彦太郎秀武
 - 第四陣 貞頼の弟橘志方次郎頼貞
 - 第五陣 義 第一隊 総督頼義
 - 第二隊 武則
 - 第三隊 国中の官兵
 - 第六陣 武則の子貞二郎武忠
 - 第七陣 武則の子貞三郎武道
- 岡岡で陣營を整える
- 喜んだのは頼義でした。ほとんどが清原一族で占められています。

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111

市浦村の人口と世帯数

平成6.6.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,336	1,338	411
桂川	75	74	22
太田	298	293	93
藤元	581	580	203
磯松	332	331	117
十三	823	827	255
計	3,445	3,443	1,101

募集 在宅療養 看護教室

目的

寝たきり・痴呆性老人等の在宅療養者の健康管理・家庭看護と疾病の予防に関する知識及び技術の普及をし、地域ボランティアの育成を図る。

日程

- 7月27日(水) 13:00～15:30 開講式、講義、実習
- 8月2日(火) 13:00～15:30 講義、実習
- 8月8日(月) 13:00～15:30 講義、実習
- 8月23日(火) 13:00～15:30 施設見学
- 8月26日(金) 10:00～14:00 講義、実習、反省会、閉講式

申込期間

平成6年7月1日～15日

場所

五所川原保健所

受講料

無料

※申込み及び講義・実習内容など詳しく知りたい方は、五所川原保健所健康増進課(☎34-2108)まで。

募集 青い森の フォトコンテスト

題材

県内で撮影されたものであれば風景、祭り、史跡、文化財やイベントなど自由です。なお、平成5年3月から平成7年2月

までに撮影されたものに限ります。

○応募資格

プロ・アマチュアを問わず、どなたでも応募できます。

○応募締切

平成7年2月28日

○入賞

活彩あおり大賞 1点

賞状と副賞50万円

特選 3点 賞状と副賞20万円

入選 15点 賞状と副賞5万円

佳作 50点 記念品

※応募規定など詳しくは、青森県庁広報広聴課(☎0177-22-1111)または役場企画観光課までお気軽にどうぞ。

税金に関する悩みや 疑問はありませんか

村民の皆さん、税に関する悩みや疑問がありましたら、ぜひ「税務、経営相談」をご利用ください。たとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与や消費税に関すること、そのほか記帳や経営など、税のことならなんでも結構です。

広域指導センター木造支所が委嘱している専門指導員(税理士)などが皆さんの相談に無料で応じておりますので、ご利用ください。もちろん、相談内容の秘密は厳守されます。

▷日時 毎月第2・第4木曜日 午前10時～12時

▷場所 市浦村商工会館

※祭日等の場合、曜日が変更しますので、ご相談のある方は相談日

の2、3日前までに、商工会(☎62-2232)へご連絡の上、日時を確認くださるようお願いいたします。

山に入るときは 入山心得10章を守りましょう

1. 天気予報をよく確かめる。
2. 着替え、簡易雨具、マッチやライターのほか食糧を多めに持つ。
3. 家族などに山のコース、帰宅時間、同行者などを知らせておく。
4. 地理のわからない山には入らない。
5. 自分の体力にあった行動をする。
6. 団体の時は集合時間、集合場所、コースなどをよく打ち合わせ必ず守る。
7. 山に入ったら、お互いに呼び合って位置を連絡しあう。
8. 天候が悪くなりそうな時は、早めにきりあげる。
9. 道に迷ったら無理に歩き回らず、小枝を燃やすなどして救助隊に知らせる。
10. 帰宅予定時刻をすぎても帰らないときは、警察に知らせる。タバコやたき火は必ず消し、山野草の盗掘もしないようにしましょう

遭難したと思った時は、慌てないこと。/ 県警へ「はくちよう」も空から捜索しています。そのためにも、遭難した際の常識として沢のことを覚えておきましょう。



- 山の色と五反村の目立つ色の服装
- 障害物(樹木など)のないところで合図
- 物を探しても見つからない
- タオルや皮紐など白っぽい物を使う

山菜採りで遭難事故などがありましたら、相内駐在所(☎62-2219)または十三駐在所(☎62-3149)へ連絡を!!

県内の交通事故概要

青森県交通対策協議会

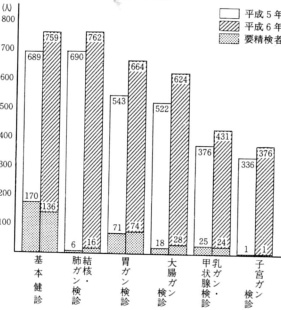
5月		累計	死者のうち	高齢者の死者	
発生	死亡	死亡		飲酒運転による死者	シートベルト着用義務者(着用しなければならぬ人)
653 (723)	3,000 (2,927)	44 (53)	7 (10)	23 (24)	17 (24)
9 (17)	4 (53)	795 (886)	非着用者(着用していなかった人)	8 (10)	着用していれば助かったと思われる人

()内は前年。累計は1月から。

健康への道

No.83

●1日ドックの受診状況



去る四月十一日から十五日まで、胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・結核検診・子宮がん検診・乳がん検診・甲状腺検診・基本健診をセットにした一日ドックを実施しました。一日ドックと称し実施したのは、平成五年度からで、今年で二年目です。のほりを立てたり、事業所の

に説明に歩いたりしてPRにも力を入れましたが、村民の意識の高揚もあり、昨年より全検診の受診率が延びております。毎年毎年、このように向上するように、ガンバリたいものだと思います。ところで、皆さんの手元に結果通知が、すでに届いていると思います。検診を受け終わったら安心するだけでなく、要精検の通知を受けた人は必ず医療機関を受診し、精密検査を受けましょう。そ

一日ドックを終えて ①

うする事により、初めて検診を受けた意義があると思えます。必ずしも病気とは限りませんが、

さあ、あなたはどんな結果かな!?

<p>医療継続 うれしい!!</p>	<p>異常なし</p>
<p>要指導 いつでもおいで!!</p>	<p>要精検 早くいこう!!</p>
<p>ガンバロー!!</p>	<p>経過観察 黄色だ</p>

早期発見・早期治療は、あなた次第
すすんで受けよう精密検査

テレビ伝言板

●7月17日(日) 青森放送(RAB)
午後3時30分～午後4時
「北緯41度 青森はいま……」
「砂丘と歴史の旅」をテーマにジャーナリストの江森陽弘さんが市浦村を訪れ、唐川城跡、箱崎城跡を探索。また十三の砂山踊りや、しじみ漁にチャレンジする。
再放送 7月19日(火)
午後4時～午後4時30分

●7月2日(土) 青森テレビ(ATV)
午後3時30分～午後4時
「姫神・松尾八幡平 コンサート」
提供：民宿ドライブイン和歌山 レストランなかのしほ アート印刷(五所川原市)
この番組では、高松市長及び姫神・星吉昭氏の奥津軽十三湖コンサートへの思いと村創作太鼓「東日流衆」の皆さんの太鼓の練習風景が合わせて放映されます。



しじみ漁にも挑戦



デビュー間近の「東日流衆」

戸籍の窓

お誕生

- 葛西 美紀(脇元) 秀木
- 相澤 馨介(磯松) 孝一
- 成田 佳史(相内) 武司
- 越野 映美(桂川) 宏幸
- 三和 祐平(相内) 不二義

おくやみ

- 花島 乙吉(十三) 85歳
- 植野 四郎(太田) 57歳
- 笹山 七三郎(脇元) 84歳
- 山下 三太郎(脇元) 90歳
- 山田 三太郎(脇元) 90歳
- 下山 治(相内) 50歳

ご結婚

- (相) 川 聡 貴(十三)
- (乳) 井 久美子(木造)
- (佐) 藤 雅春(青森)
- (加) 納 美香子(十三)